

2017 年 12 月

JETRO ドバイ事務所作成

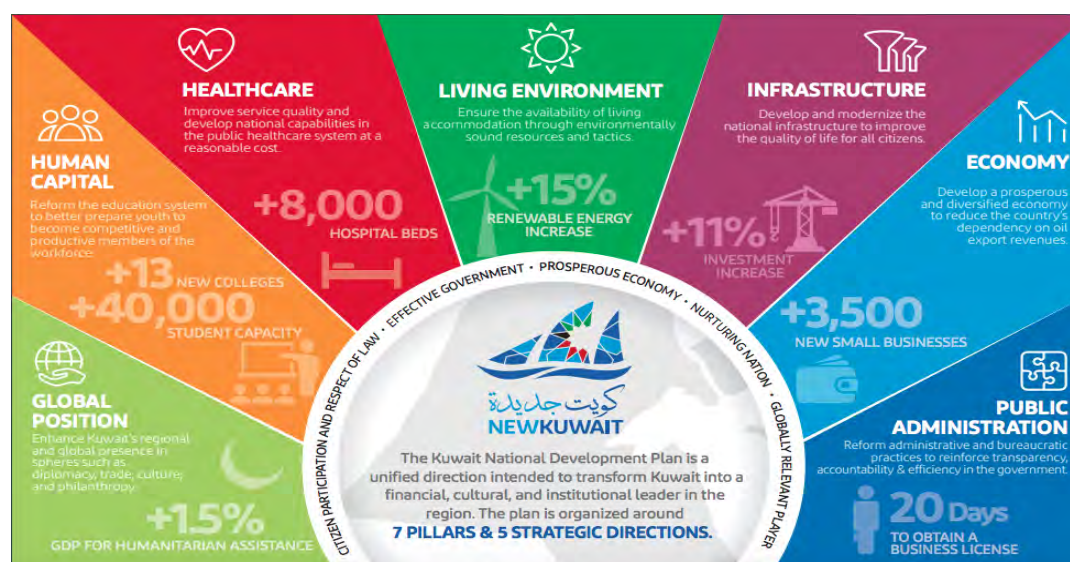
クウェート経済の現況とインフラプロジェクト

経済現況と国家開発計画

世界銀行が 2017 年 10 月に発表したクウェート経済の見通しによると、クウェートの 2017 年 GDP は前年の 3.6%増加から一転、1%減となりそうだ¹。国際通貨基金（IMF）では 2017 年のクウェート経済は 2.5% 縮小すると予測している。これらの縮小見通しは、世界の原油価格安定化に向けた OPEC の減産合意に従い、原油生産を 6%削減したことが大きく影響している²。しかしクウェートの非石油部門では 2017 年に 3%拡大し、2018 年と 2019 年は 3.5%から 4%の成長が見込まれる。非石油部門の前向きな見通しの背景には、設備投資の拡大と政府の国家開発計画がある³。

このように原油価格が低迷する中で減産を行う時には、特にインフラを中心とした政府支出がクウェート経済の成長を促進および多角化する鍵となる。最新の評価によるとクウェートは 2017 年度および 2018 年度中に、主に住宅、エネルギー、水といったインフラプロジェクトに約 156 億米ドルを投じるとみられている⁴。この他にも道路、港湾、空港、通信の開発に重点を置いた大規模なパイプラインプロジェクト、および石油化学の拡張プロジェクトがあがっている。

クウェート国家開発計画の柱と戦略⁵



¹ <http://www.worldbank.org/en/country/gcc/publication/kuwait-economic-outlook-october-2017>

² <https://www.bloomberg.com/news/articles/2017-11-16/kuwait-needs-100-billion-of-financing-over-five-years-imf-says>

³ https://www.zawya.com/mena/en/story/Kuwaits_growth_improving_on_projects-SNG_104894535/

⁴ <http://kuwaitinfrastructureweek.com/Overview-1272>

⁵ <http://www.newkuwait.gov.kw/en/plan/>

2017 年 1 月、政府は「**New Kuwait**（ニュークウェート）」と呼ばれるクウェート国家開発計画を立ち上げた。

この計画では、次の 7 つの柱への投資と改善に重点を置いている

- Global Position（世界的地位）
- Infrastructure（インフラ）
- Human Capital（人的資源）
- Public Administration（行政）
- Healthcare（医療）
- Economy（経済）
- Living Environment（生活環境）

クウェートを 2035 年までに金融および文化の中心地にすることが目標であり、国外からの直接投資を 300%増加することを目指している⁶。

「経済」の柱は「経済を繁栄および多角化し原油輸出収入への依存度を下げる」ことを使命としており、以下のイニシアチブを実施する。

- 国の観光部門の設立
- 民間部門成長を促すビジネス環境の構築
- 製造拠点の多角化および投資の誘致
- 知識経済の支援

一方「インフラ」の柱は「国のインフラを整備および近代化し、全市民の生活の質を向上する」ことを使命としており、以下のイニシアチブを実施する。

- 航空輸送システムの整備
- 海上輸送システムの整備
- 道路輸送システムの整備⁷

この他、政府は 2019 年の導入が見込まれる付加価値税（VAT）などの改革も進めている。また、法人税が導入される可能性があるとも報じられているが、2020 年までの実現は考えにくい。

一方で約 5,600 億米ドル規模とも言われる、大部分を国外運用している巨額の政府系ファンド（SWF）の付加利益を得ており、厳しい経済に直面するクウェートの助けになっている⁸。しかし原油に依存するその他の GCC 諸国同様、さまざまな改革を実行し、国と国民の長期的利益のために原油依存度を下げて経済を多角化することが必要になるだろう。

⁶ <http://www.arabianbusiness.com/kuwait-launches-new-plan-transform-economy-by-2035-661652.html>

⁷ <http://www.newkuwait.gov.kw/en/>

⁸ https://www.zawya.com/mena/en/story/Kuwaits_growth_improving_on_projects-SNG_104894535/

クウェートの主なインフラプロジェクト

クウェートは 2014 年以降の原油価格低迷、OPEC の全面的な減産、財政赤字にもかかわらず、大規模インフラおよび開発プロジェクトへの投資を継続している。MEED（Middle East economic digest）によると 2017 年の第 1 四半期には約 46 億米ドルの契約を発注しており、その多くが石油・ガス部門だった。しかし電力・水関連の建設契約も 2017 年末までに活発な発注が見込まれている。この他、2017 年初めには 200 億米ドル相当の契約が同年中に発注されるとの見通しがあった。また道路および政府系建物の建設でも、多くの契約が行われる見込みである。特にアル・ズール（Al Zour）発電・造水プロジェクトの各段階など、2017 年にプロジェクトの発注元として大きな存在感を示す官民パートナーシップ（PPP）の重要性が増すことに留意しておく必要がある⁹。

以下は、2017 年のクウェートの石油・ガス、建設、電力・水、運輸部門の最近のインフラ案件を取りあげたものである。

石油・ガス

- クウェート国営石油会社（KOC／Kuwait Oil Company）は 2017 年第 1 四半期、日量 120,000 バレル（bpd）の生産能力を持つギャザリング・センター「GC32」設立のためのエンジニアリング、調達、建設契約を 13 億米ドルで英ペトロファク（Petrofac）に発注した。ブルガン（Burgan）油田初のサワーガス収集センターも担う GC32 の完成予定は 2020 年。アリフジャン（Arifjan）、マラート（Marat）、ミナギシュ・ウーリテ（Minagish Oolite）、ブルガン・ワラ高度硫化水素（Burgan Wara high Hydrogen Sulphide）油田からの原油および随伴ガスを加工する¹⁰
- KOC は 2017 年 9 月、クウェート北部と南部アハマディ（Ahmadi）を結ぶパイプライン新設のためのエンジニアリング、調達、建設契約を 2.65 億米ドルで、インドのラーセン&トゥーブロ（Larsen & Toubro）の炭化水素部門に発注した。2020 年第 3 四半期に完成予定¹¹
- KOC は 2017 年 8 月、クウェート南部のアル・ズール製油所の供給パイプラインのエンジニアリング、調達、建設、試験運転契約を 8.5 億米ドルで、イタリアのサイペム（Saipem）に発注した。この契約には KOC サウス石油貯蔵所のマニフォールドからアル・ズール製油所を結ぶ 450km のパイプライン建設も含まれる¹²

建設

⁹ <http://www.cbnme.com/news/kuwait-4-6bn-kuwait-4-6bn-worth-new-projects-awarded-q1worth-new-projects-awarded-q1/>

¹⁰ <https://www.petrofac.com/en-gb/media/news/petrofac-awarded-us-13-billion-project-in-kuwait/>

¹¹ <http://www.arabianbusiness.com/industries/energy/379094-wkd-indian-firm-wins-265m-deal-to-build-kuwait-oil-pipeline>

¹² <http://www.constructionweekonline.com/article-46023-saipem-bags-850m-contract-for-kuwaits-al-zour-refinery/>

- クウェートの住宅庁（PAHW /Public Authority for Housing Welfare）はサウス・マトラー・シティ（South Mutlaa City）の 4 件のインフラ契約のうち、2 番目となる契約を 7.08 億米ドルで中国の建設会社 CGGC（China Gezhouba Group Company）に発注した。事業内容は主要なインフラ作業であり、完成予定は 2019 年 3 月¹³
- 一方、政府による石油・ガス部門の投資促進イニシアチブによりクウェートの建設部門にプラスの影響が出ており、総額約 2,344 億米ドル相当・722 件のプロジェクトが進行中である¹⁴
- クウェートは道路建設と建築工事にも重点的に取り組んでおり、建築工事の大部分は政府省庁および医療分野関連になると伝えられている。都市建設部門のプロジェクト数がかつとも多く、国内の全建設活動の 73%近くを占めている¹⁵

電力・水

- クウェートの石油省（Minister of Oil）と水電力省（MEW/Minister of Electricity and Water）は 2017 年 12 月、アル・ズール発電所ユニットの改修契約を 3,300 万米ドルで発注した（落札者は不明）。この契約には発電所の修復および設備とユニットの効率性の向上が含まれ、プロジェクト期間は 60 カ月となる¹⁶
- クウェート官民連携事業庁（KAPP /Kuwait Authority for Partnership Projects）のウム・アル＝ハイマーン（Umm Al-Hayman）下水処理場の案件は 2017 年 12 月にドイツの WTE ヴァッセルテクニーク（WTE Wassertechnik GmbH Group）と地場の IFA（International Financial Advisors KSCC）らが共同受注した。プロジェクト内容は設計、資金調達、建築、試験、試運転、運転、保守。公共事業庁（Ministry of Public Works）とのパートナーシップ契約に従い、施設を建設し 25 年間運転を担う共同出資会社を設立する¹⁷

輸送

- トルコのリマック建設（Limak Construction）がクウェート国際空港の新ターミナル建設を受注した。同社によると、トルコの業者が海外で入札したプロジェクト単体の中では最大案件とのこと。新ターミナルの旅客処理能力は第 1 段階では 1,300 万人とし、その後は 2,500 万人まで拡張できるようにする見込み¹⁸。契約額は約 43.4 億米ドル
- クウェート政府は 2017 年 10 月、今後 132 億米ドル規模の 24 件の新道路インフラプロジェクトを立ち上げる計画を発表した¹⁹

¹³ <http://www.constructionweekonline.com/article-44208-kuwait-awards-46bn-infrastructure-contracts/>

¹⁴ <http://kuwaitinfrastructureweek.com/Overview-1272>

¹⁵ <http://kuwaitinfrastructureweek.com/Overview-1272>

¹⁶ <http://www.constructionweekonline.com/article-47375-kuwait-to-implement-33m-refurb-of-al-zour-power-station/>

¹⁷ <http://news.kuwaittimes.net/website/german-company-selected-wastewater-project/>

¹⁸ <http://www.limak.com.tr/highlights/our-company-won-the-tender-for-kuwait-international-airports-new-terminal-construction>

¹⁹ http://www.tradearabia.com/news/CONS_332089.html

クウェートの大手デベロッパー

クウェートには多くの国際的な建設および開発会社が進出しているが、長い間活躍している有名な現地企業もある。これらの現地企業は長年、さまざまなインフラプロジェクトに携わっており、多くの国際企業も現地代理店またはビジネスパートナーとして信頼を寄せている。以下は、有名な地場デベロッパーの簡易リストと基本情報をまとめたものである。

- **Kharafi National**

インフラプロジェクトにおいてクウェートのトップクラスのデベロッパーであり、水、廃水の処理および再利用、廃棄物処理、石油、化学製品、電力など幅広い専門分野を持つ。クウェートの新空港ターミナル建設契約を 44 億米ドルで受注したトルコのリマック建設の代理店となっている。

ウェブサイト：<http://www.kharafinational.com/index.html>

- **Combined Group Contracting Co. (CGC)**

1965 年に設立された CGC は、今では石油部門にも進出しており、クウェート国営石油会社 (KNPC)、クウェート石油開発 (KOC; KNPC の子会社)、各共同事業体などのパイプライン元請業者になっている。道路・インフラ部門では、橋およびトンネルなどの大規模プロジェクトがいくつか進行中である。発電業にも進出しており、2007 年にはクウェートのスビヤ (Subbiya) 発電所 (305MW) の供給、建設、5 年間の運転および保守契約を受注している²⁰。

ウェブサイト：<http://combined-group.com/>

- **Alghanim General Trading & Contracting Company**

1960 年代に設立された一般請負業者であり、土木および電気機械プロジェクト、大規模住宅開発プロジェクト、大型ポンプ場の設置および保守を専門としている。さまざまな国際的建設企業の現地代理店も担っている。

ウェブサイト：<https://www.falghanim.com/>

- **United Gulf Construction Co (UGCC)**

クウェートを拠点とし、ビル建設、土木インフラ、道路、景観設計を専門とする。官民双方にターンキーソリューションを提供している。最近ではオマーン、リビア、インドに進出し建設事業を行っている。

ウェブサイト：<http://www.ugcc.com/default.aspx?id=1>

- **Mushrif Trading and Contracting Company –**

1968 年の設立で、GCC 諸国ではトップクラスの土木建築会社と公言している。土木工事、大規模パイプラインプロジェクト、道路工事、廃水処理工場、深基礎工事、建築、専門的な建設サービスを支援することができる。

ウェブサイト：<http://www.mushrif.com/>

²⁰ <https://www.linkedin.com/company/combined-group-contracting-company-kssc->

クウェートの主なインフラプロジェクト

プロジェクト	事業費	セクター	クライアント (発注者)	説明
Sheikh Jaber Al Ahmad Al Sabah 舗装道路 - 第 2 段階 (Doha Link)	\$70 億	輸送	Ministry of Public Works (MPW), Kuwait	道路を高速道路仕様にアップグレードし交通渋滞の軽減を目指す。第 2 段階では中央分離帯のある 4 車線道路、歩道橋、車両用の橋の基本設計と詳細設計が行われる。 状況：MPW は 2017 年 10 月、プロジェクトが 84% 終了し 2018 年末にはすべて完了するとの見通しを発表した。
クウェート 地下鉄プロジェクト	\$70 億	輸送	Ministry of Communications, Kuwait	Kuwait Metro Rail はクウェート市内に張り巡らされる 171km の都市内交通網。初の地下鉄プロジェクトであり、2009 年以降クウェート政府が発足させた 2 番目の官民パートナーシッププロジェクトである。事業費見積りは 70 億米ドルで、政府がプロジェクトの 10% を所有し、初回公募を通じて資金の 50% を調達する予定。 状況：2017 年 9 月、Kuwait Authority for Partnership Projects (KAPP) のディレクターはフィージビリティテストが終了し、計画の認可が下り入札手続き中であると発表した。
クウェート 国際空港拡張	\$70 億	輸送	Directorate General of Civil Aviation (DGCA) / Ministry of Public Works (MPW)	契約に基づきクウェート国際空港に新ターミナルと滑走路を建設し、2016 年までに 30 ゲートを増設して旅客処理能力を 700 万人から 1,300 万人に増やす。空港の旅客受入れ能力は 2025 年までに 2,500 万人に達する見込み。 状況：2017 年 5 月、空港拡張プロジェクトの建設が着工されたことが発表された。
Jurassic 非随伴石油・ ガス埋蔵量拡大 - 第 2 段階	\$57 億	石油 ガス	Kuwait Oil Company (KOC)	上流部門の国有企業 KOC は同プロジェクト開発のため 57 億米ドル相当の 3 契約を入札にかけた。同プロジェクトは 1 日あたり 10,472 トンの天然ガス産出を目指す。 状況：2017 年 9 月、クウェートがエンジニアリング、調達、建設会社に入札を募ったことが発表された。応札期限は 2018 年 2 月。
LNG 輸入・再ガス化	\$29 億	石油 ガス	Kuwait National Petroleum Company (KNPC)	2016 年上半期、液化天然ガス (LNG) の輸入および再ガス化ターミナルの建設を目的とした 29 億米ドルの契約を発注した。 状況：建設中

Sheikh Jaber Al Ahmed Al Sabah 舗装道路 - 第 1 段階 (Subiya 舗装道路)	\$26 億	輸送	Ministry of Public Works (MPW), Kuwait	クウェート市と Silk City を結ぶ舗装道路と \$70 億ドルの Kuwait City Metro は 2018 年と 2019 年に完成予定。第 1 段階では高速道路を拡張およびアップグレードし中断をなくすために交通量および交通調査を実施する。 状況：MPW は 2017 年 10 月、プロジェクトが 84% 終了し 2018 年末にはすべて完了するとの見通しを発表した。
Umm al Hayman 下水処理場 (WWTP) 拡大	\$150 万	電力 水	Ministry of Public Works (MPW), Kuwait / Partnerships Technical Bureau (PTB)	新 PPP モデル（国の許可と外国投資ルール的大幅な改定および簡素化の一環として昨年導入された）のもと、クウェートは遅延している 4 億 4,200 万クウェート・ディナールの Umm Al-Hayman 下水処理場を今年の第 4 四半期に発注することを目指している。 状況：2017 年 12 月、WTE Wassertechnik GmbH Group 及び International Financial Advisors KSCC らが共同受注した。
Boubyan Island – 第 1 段階 (ステージ 3)	\$15 億	建設	Mega Projects Agency (MPA) / Ministry of Public Works (MPW), Kuwait	Boubyan Island 海港プロジェクトは Boubyan Island 東海岸の新しい Boubyan 海港とクウェート本土の Subiyan-Iraq Road を結ぶ中央分離帯のある 33km の 3 車線道路の設計および建設を含む。 状況：設計中
クウェート新製油所 プロジェクト (NRP) - パッケージ 5 - 海洋事業	\$15.6 億	石油 ガス	Kuwait National Petroleum Company (KNPC)	下流部門業者 KNPC は 2016 年 7 月 28 日、念願の主要プロジェクトである NRP の 5 つの主な建設契約のうち総額 115 億米ドルの 4 契約を発注した。長年の停滞ようやく決着がつく見込み。 状況：建設の入札中
Jahra Street アップグレード	\$9.25 億	輸送	Ministry of Public Works (MPW), Kuwait	道路を最新の国際基準に沿った高速道路の標準仕様にアップグレードする。Al - Jahra Road プロジェクトの全長は 11.24km、立体 3.42km、ジャンクションとランプ 17.31km、サービス道路 15.14km、交差点解消 5 カ所、ラウンドアバウト 7 カ所。本プロジェクトは連続した 5 段階に分けて実施される。コンサルタントは Louis Berger Group Inc.、Pan Arab Consulting との JV。 状況：2017 年 8 月、MPW の副次官がプロジェクトは 94% 終了していると説明した。

【免責事項】

当該資料の作成には、できる限り正確を期すよう努力しておりますが、その正確性を保証するものではありません。本情報の採否はお客様の判断で行って頂きますようお願い申し上げます。独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）は、本報告書の記載内容に関して生じた直接的、間接的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については、一切の責任を負いません。これは、たとえ、ジェトロがかかる損害の可能性を知らされていても同様とします。

クウェート経済の現況とインフラプロジェクト

2017年12 月作成

日本貿易振興機構（ジェトロ）ものづくり産業部 環境・インフラ課
〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32
Tel. 03-3582-5542
